

おがさわら丸乗船の皆さまへ

ようこそ、小笠原諸島へ！

皆さまの素晴らしい旅行の思い出と、島のくらしを守るため、乗船時、在島中は、次のことにご注意ください。

（乗船されるすべての皆さまへ）

- ✓ 乗船前に、船の中や島で過ごす間に必要なマスク、消毒液などの用意を忘れずに！
- ✓ 楽しい船旅でも、「マスクの着用」「手洗い励行」「3密の回避」をお忘れなく！
- ✓ お宿では、お宿ごとの新型コロナ対策に沿ってお過ごしください
- ✓ 入港日の午後の商店は村民で大変混みあいます。混雑していたら、他の時間での買い物をお願いします
- ✓ 外食はできるだけ少人数で、過度に長時間の利用は控えましょう
- ✓ お帰りの船で見送りを観る時にも、隣の人との間隔はしっかりキープ！
- ✓ 滞在中の行動をメモしておいてください。もしも新型コロナ感染症を発症してしまったら、保健所の調査にご協力をおねがいします
- ✓ もしも滞在中に新型コロナ感染症の疑われる体調の変化があったら、東京都島しょ保健所小笠原出張所にお電話でご相談ください

（日中）04998-2-2951 （夜間）03-5320-4592

（つながらない時）090-4613-0786

※ 滞在中に新型コロナウイルス感染症による体調不良が疑われた場合、村が指定する滞在施設への宿替えや、感染の恐れがないと確認されるまでの間の外出自粛や健康観察、症状などの個人情報との関係機関での共有を了解していただくことがあります。あらかじめご承知おきください

- ✓ 発熱やせきが出るなど、疑わしい症状があるときは決して無理をせず、またの機会にご来島ください

（観光の方へ）

- ガイドツアーに参加したり、観光施設を利用したりするときは、それぞれの新型コロナ対策に沿ってのご利用を！
- 屋内の施設では、特にマスクをしっかりと着け、人との間隔を意識しましょう

（お仕事や調査研究などの方へ）

- ◇ 島にいる仕事のご関係者などとも、直接の接触をできるだけ少なくするよう意識しましょう
- ◇ 竹芝からの乗船日を含めた14日間は、可能な限りお仕事先とお宿の往復に留め、その他の外出は人の少ない時間帯、場所を選んでください
- ◇ 会社や業種による個別の新型コロナ対策がある場合は、それに従った行動をお願いします

それでは、よい船旅を！

島で皆さんをお待ちしています！

小笠原村

おがさわら丸船内の取り組み

おがさわら丸船内では新型コロナウイルスを含む感染症対策を行っています。
皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

- 相部屋タイプの船室については、席数の制限を行いソーシャルディスタンスの確保に努めてまいります
【特2等寝台】 通常の7割程度を利用
【2等寝台】 通常の5割程度を利用
【2等和室】 通常の3割程度を利用
なお、2等和室では、常時マスクの着用をお願いします
- 船内には常に外気を取り入れ、空気の入れ替えを行っています
- アルコール消毒液は、トイレ・洗面所・給湯室・レストラン・売店・案内所など、船内の各所にご用意していますのでご利用ください
- 船内清掃時は、船内客室をはじめとして各所のドアノブ、テーブルなどアルコール消毒を行っています
- 船内乗組員はマスクを着用して接客対応をしています
- 「レストラン Chichi-jima」 および「展望ラウンジ Haha-jima」は席数の一部を間引きさせていただいています。「ラウンジ Minami-jima」についても、密状態としないご利用をお願いいたします
- キッズルームについては当面の間閉鎖させていただいています
- 船内各所の喫煙所については、入室人数を制限させていただいています
- 下船時には混雑＝密状態を避けるため、下船口を原則2か所とします
- 下船時には船内放送によりフロアごとにご案内します。お待たせする場合がございますが、ご協力をお願いいたします

小笠原海運株式会社

【小笠原村から「ふるさと寄附」のお願い】

お礼の品として、島内で使える「ふるさと感謝券」をご用意しました。
小笠原村への「ふるさと寄附」をぜひご検討ください。

- 電子感謝券（電子マネータイプ）
ふるさと寄附ポータル
「ふるさとチョイス」からどうぞ



- 紙面感謝券
父島・母島の観光協会窓口、または
(父島)村役場、(母島)母島支所
にて受け付けています

